

取扱説明書

【お客様用】

ハマネツ パーテーション

ルーバーフェンス

このたびは、ハマネツルーバーフェンスをお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。

(取扱説明書は、必ずお客様にお渡してください)

誤った使い方で生じる内容を次のように区分して、説明しています。

 **警告** 「死亡または重傷を負う恐れがある」内容

 **注意** 「軽傷を負う、または物的損害を受ける恐れがある」内容

お守りいただく内容の種類を次の図記号で説明しています。

 してはいけないこと  しなければならないこと

本製品のご使用前にこの説明書および付属の説明書に記載されている内容をよく読み、正しく安全にご使用ください。

この取扱説明書は、いつでも見られる場所に必ず保管してください。

Hamanetsu

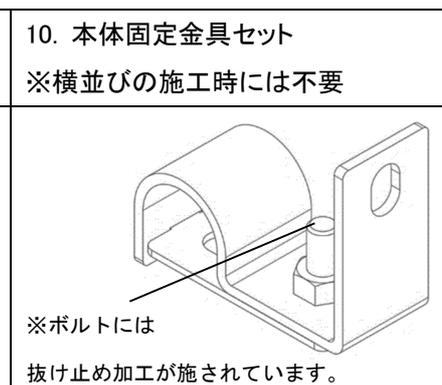
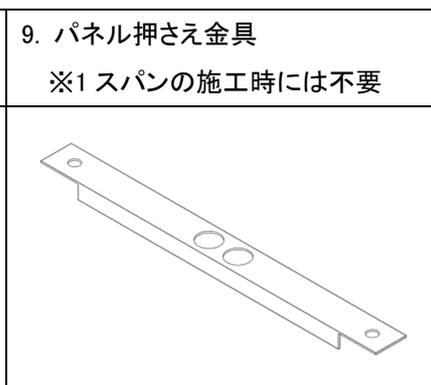
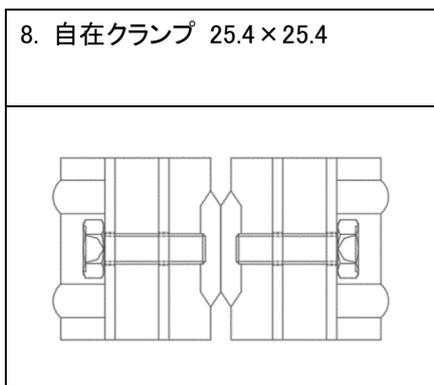
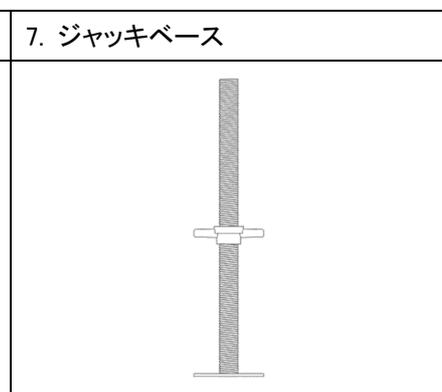
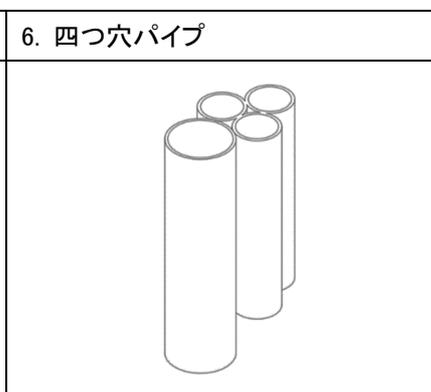
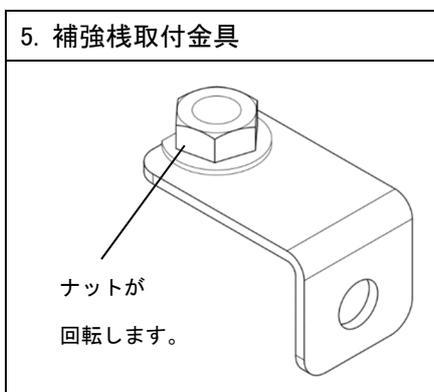
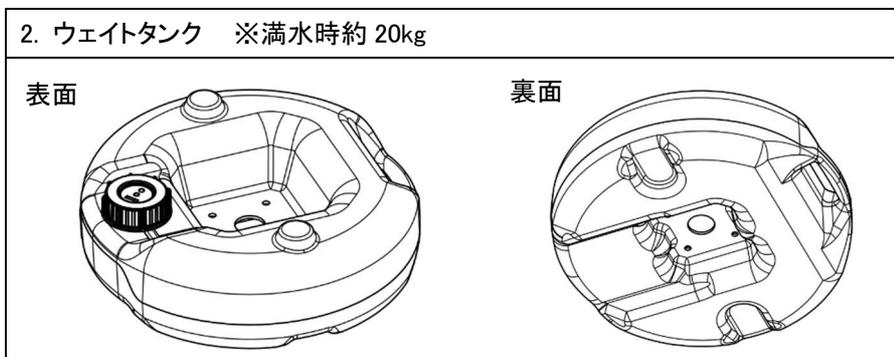
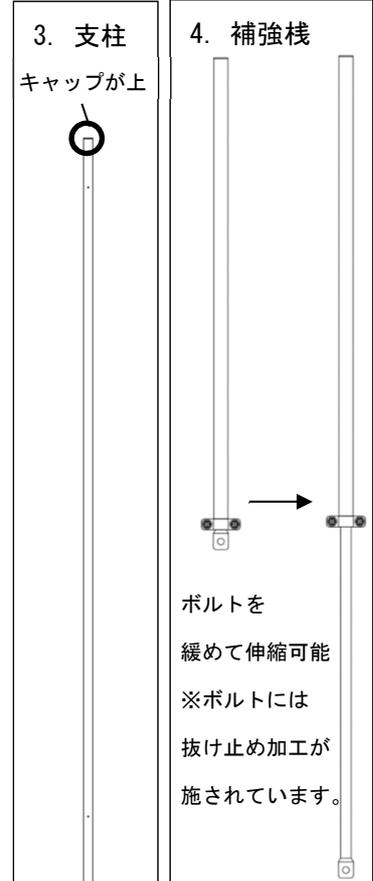
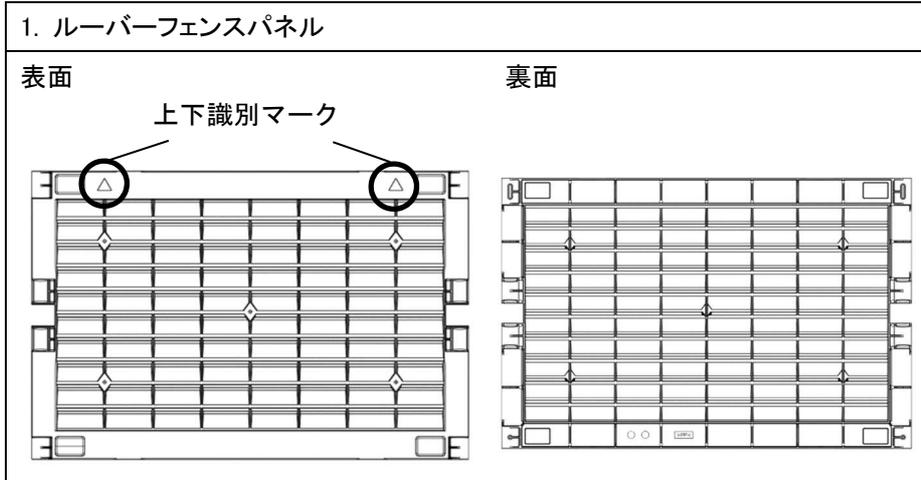
TLF-007

目次

1.部材一覧	2
2.使用上の注意	3
3.施工方法	4
4.お手入れ方法.....	11
5.仕様.....	11
6.保証規定	11

1. 部材一覧

※ビス類を除く ※数量は P4 参照



2.使用上の注意

下記の項目を怠ると傷害事故、器物破損の恐れがあります。

警告 ①移動・輸送について

-  トラックの荷台等へ積み降ろしする際にクレーン、フォークリフト、昇降装置等を使用する場合は、有資格者が作業してください。
-  都度積載状況を確認し、部品が転倒、落下しないように必要な安全策を実施してください。
-  周囲の安全(人がいないことや器物等がないことの確認や必要な保護、防護)を確保してください。
-  持ち上げたり下ろしたりする際には強い衝撃を与えないようにゆっくりと作業してください。

警告 ②設置・気象条件等による傷害事故・器物破損防止

-  ルーバーフェンスはトイレ本体の転倒防止補助具としての機能はありませんので、設置する際には、トイレ本体を杭等で地面に確実に固定して転倒防止策を施してください。
-  必ず補強棧をトイレ本体に取り付けてください。
-  ルーバーフェンスを連棟して使用される際は、天候や設置環境など現場の状況に合わせ、安全を考慮した施工をしてください。
-  ウェイトタンクは満水時重量約 20 kg となりますので、注意して作業を行ってください。
-  支柱とルーバーフェンスパネルを組んだ状態で設置・撤去する際、風で煽られる場合があります。注意してください。
-  危険が予想される場所(火気等)の近くには設置しないでください。また、火気を近づけないでください。
-  強風(風速 10m/s 程度)が予想される際には速やかに撤去し、強風時には使用しないでください。

警告 ③加熱による傷害事故防止

-  太陽熱により支柱等の金属部分が高温となる場合があります。素肌での接触に注意してください。

注意 ④その他傷害事故・器物破損防止

-  ルーバーフェンスに寄りかからないでください。
-  ウェイトタンクの上に乗らないでください。
-  補強棧にぶら下がったり物を掛けしないでください。
-  定期的にビスを確認し、緩んでいる場合は増し締めを行ってください。
-  塩害や酸性雨、薬品等、使用環境によっては金属部品が短時間で腐食する場合があります。必要に応じてメンテナンスを実施してください。

3.施工方法

I. 必要部材の確認

ルーバーフェンスは立て方により必要な部材・数量が異なります。施工前に下表で確認してください。

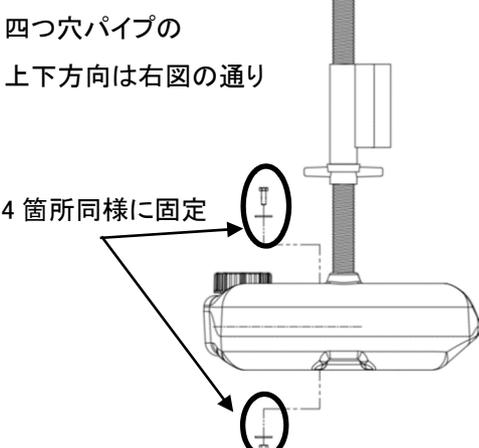
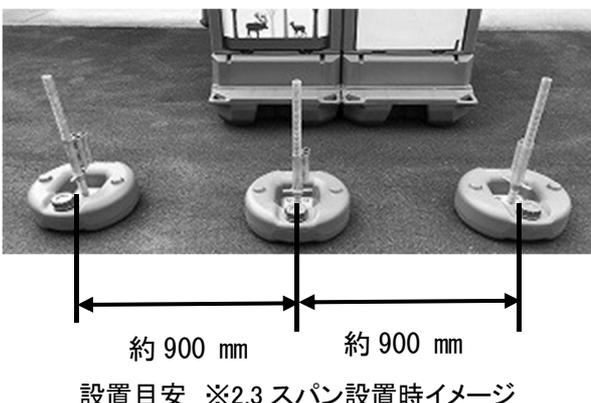
部材	1スパン 数量	2スパン 数量	3スパンL字 数量
ルーバーフェンスパネル	3枚	6枚	9枚
ウェイトタンク	2台	3台	3台
支柱	2本	4本	6本
補強棧	2本	2本	1本
補強棧取付金具	2ヶ	2ヶ	1ヶ
四つ穴パイプ	2ヶ	3ヶ	3ヶ
ジャッキベース	2本	3本	3本
自在クランプ	2ヶ	2ヶ	2ヶ
パネル押さえ金具		1ヶ	1ヶ
本体固定金具セット			2ヶ
トラスサンロックねじ M4*14	4本	8本	12本
六角アプセットボルト M8*25	8本	14本	16本
段付きボルト M6	2本	2本	1本
ワッシャー M6*16*1.0	4枚	4枚	2枚
ワッシャーM8*30*2.0	16枚	24枚	24枚
ワッシャーM8*22*1.6			4枚
ワッシャーM8*18*1.2		4枚	4枚
M6 特殊ナット	2ヶ	2ヶ	1ヶ
ナット M8	8ヶ	14ヶ	16ヶ

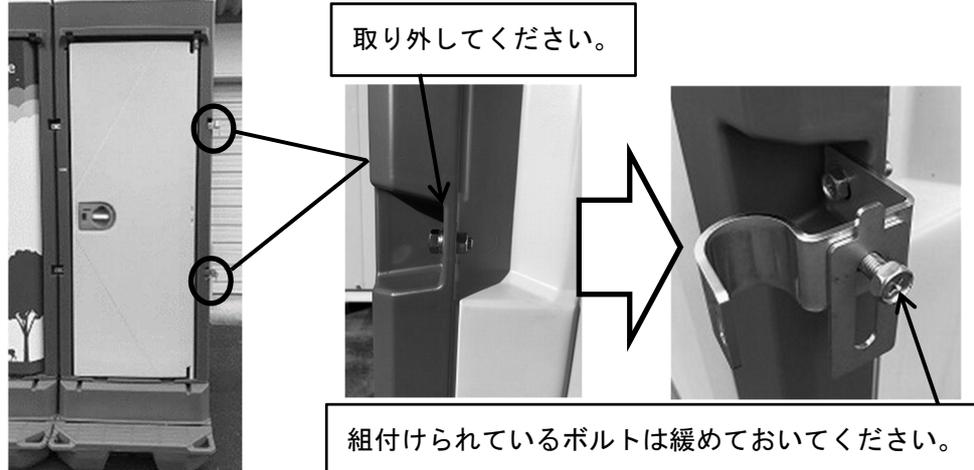
II. 施工前の準備

施工に当たり、以下の点にご注意ください。

- ❶ 使用・組立前に部材の不足・変形がないことを確認してください。
- ❷ 高所での作業は脚立を使用してください。
- ❸ 手袋等、保護具を必ず着用して、ケガなきよう十分に注意してください。

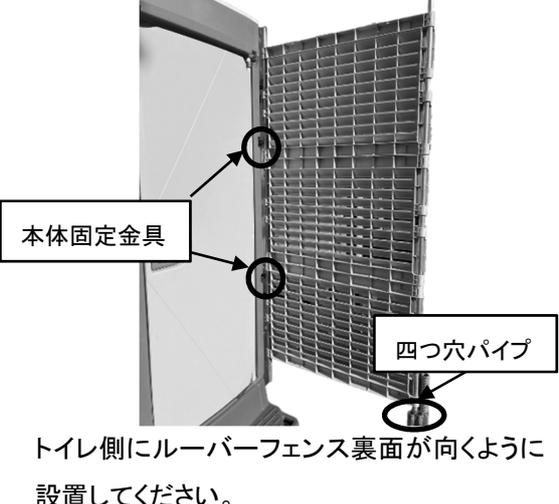
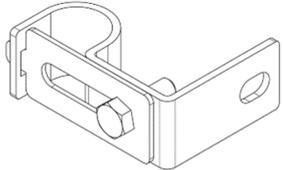
必要工具		
・インパクトドライバー	・プラスビット #3	・レンチ 13mm(ピクトサイン取付時は2本必要)
・ボックスソケット 13mm	・プラスドライバー #2	

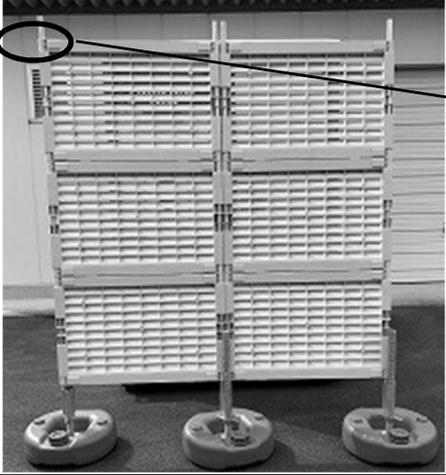
準備手順	3. ウェイトタンクにジャッキベースを取り付ける。 四つ穴パイプをジャッキベースに差し込み、ウェイトタンクに注水したらトイレ前に並べる。	
必要部材	ウェイトタンク1台あたり、下記を1セット ・ジャッキベース 1台 ・四つ穴パイプ 1ヶ ・六角アプセットボルト M8*25 4本 ・ワッシャー M8*30*2.0 8枚 ・ナット M8 4ヶ	
詳細	四つ穴パイプの上下方向は右図の通り  	
注意事項	※注水後は蓋が閉まっていることを確認してください。 ※ウェイトタンクの上に乗らないでください	

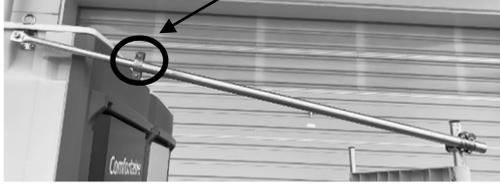
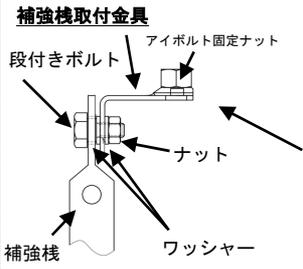
準備手順 ※3 スパン L 字のみ	4. トイレ側面と前面を固定しているボルトを外し付属の六角アプセットボルト M8*25 で本体固定金具を取り付ける。	
必要部材	・六角アプセットボルト M8*25 2本 ・ワッシャー M8*22*1.6 4枚 ・ナット M8 2ヶ ・本体固定金具セット 2セット	
詳細		
注意事項	※取り外したボルト類は紛失しないよう、大切に保管してください。 ※本体固定金具は水平に取り付けられているかどうか、確認してください。 ※ボルトは抜け止め加工が施されているため、必要以上に緩めないでください。	

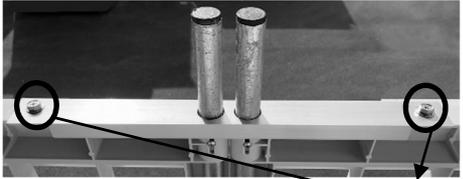
Ⅲ. 施工手順

以下は、3 スパンL字施工の手順となります。

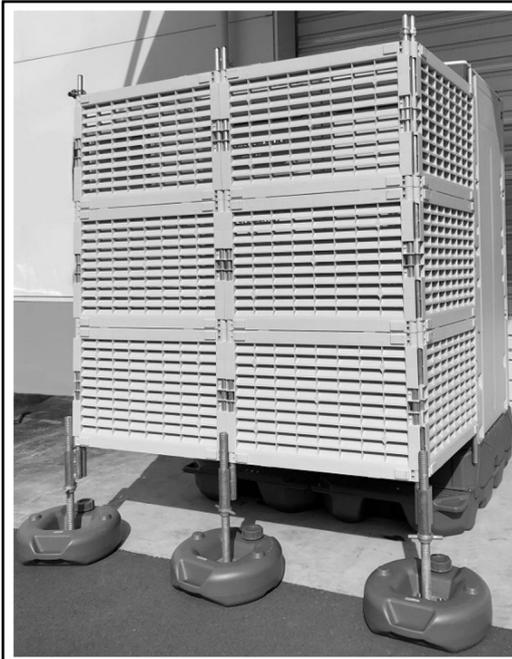
<p>手順</p>	<p>1. 1 スパンを持ち、片側の支柱を四つ穴パイプへ差し込み、もう一方の支柱を本体固定金具へ合わせる。</p>	<p>2. 本体固定金具の平板の凸部を開口部に差し込み、ボルトを締めこむ。</p>
<p>詳細</p>	 <p>トイレ側にルーバーフェンス裏面が向くように設置してください。</p>	 <p>ボルトをできるだけ緩め、矢印のように平板を斜めに差し込んでください。</p>  <p>右図のように勘合します。</p>
<p>注意事項</p>	<p>※高さによっては本体固定金具が取り付けられないことがあります。あらかじめ高さ調整を行ってください。 ※上下・表裏の向きに注意してください。</p>	<p>※ボルトは抜け止め加工が施されているため、必要以上に緩めないでください。</p>

<p>手順</p>	<p>3. 残りの2 スパンを四つ穴パイプへ差し込む。</p>	<p>4. 補強桟を支柱に取り付ける。</p>
<p>詳細</p>		 <p>左図の黒丸部分へ自在クランプを介して取り付けます。</p>
<p>注意事項</p>		

手順	5. 補強棧の長さを調整し、補強棧取付金具へ固定する。	
詳細	<p>補強棧のボルトを緩めると伸縮します。</p>   <p>ルーバーフェンスが垂直に立つように長さを調整してください。</p>	<p>補強棧取付金具</p>  <p>※屋根から見下ろした視点の写真</p>  <p>段付きボルト アイボルト固定ナット ナット ワッシャー 補強棧</p> <p>段付きボルト M6 1本 ワッシャー M6*16*1.0 2枚 で固定します。 ナット M6 1ヶ</p>
注意事項	<p>※補強棧のボルトは抜け止め加工が施されているため、過剰に緩めないでください。 ※補強棧を補強棧取付金具につけたまま動かさないでください。金具変形の恐れがあります。</p>	

手順	6. 支柱同士を自在クランプ、パネル押さえ金具で固定する。	
詳細	 <p>L字部は自在クランプで固定します。</p>	  <p>1箇所につき 六角アプセットボルト M8*25 1本 ワッシャー M8*18*1.2 2枚 で固定します。 ナット M8 1ヶ</p> <p>横並び部分はパネル押さえ金具で固定します。</p>
注意事項	<p>※組立後、ぐらつきがないことを確認してください。</p>	

<参考完成図>



3 スパン L 字仕様 (取付機種: TU-CTWiXF4)

製品外寸法(H×W×D): 2233~2598×2262×1205 mm

製品重量: 約 115 kg (満水時)

<参考施工パターン(平面図)>

1スパン施工時 (取付機種: TU-iXF4)	2スパン施工時(取付機種: TU-CTWiXF4)
<p>製品外寸法(H×W×D): 2233~2598×1363×907~1540 mm 製品重量: 約 67 kg (満水時)</p>	<p>製品外寸法(H×W×D): 2233~2598×2245×907~1540 mm 製品重量: 約 105kg (満水時)</p>

※製品外寸法にトイレの寸法は含まれておりません。

※製品重量にトイレの重量は含まれておりません。

IV. オプション品 使用方法

カラビナフック

補強棧の取り付けがワンタッチで可能

補強棧の丸穴にカラビナフックを取り付け、屋根のアイボルトへ固定します。



ピクトサイン取付金具

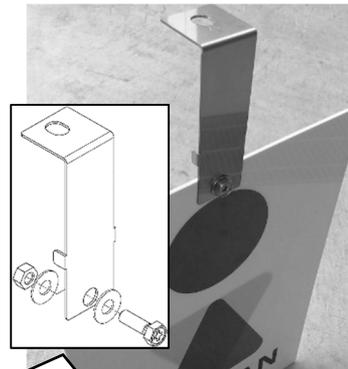
ピクトサインをルーバーフェンスへ取付可能

準備手順 1.

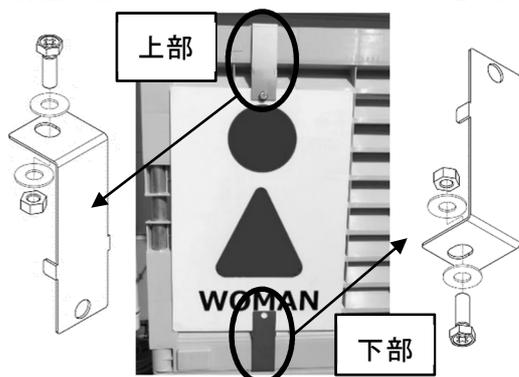
支柱とルーバーフェンスパネルを固定している箇所のうち、
ピクトサインを取り付けたい箇所のトラスサンロックねじを外してください。

準備手順 2.

取付金具とピクトサインを
電動工具でしっかりと固定します。



- ① 準備手順 2 で組付けた取付金具とピクトサインを
ルーバーフェンスの上部に固定します。
- ② ピクトサインをルーバーフェンス側へ押さえつけるように
取付金具をルーバーフェンスの下部に固定します。



固定ビス類は 1 箇所につき
六角アブセットボルト M8*25 1 本
ワッシャー M8*18*1.2 2 枚
ナット M8 1 枚

- ③ 準備①で外したトラスサンロックねじを
プラスドライバーで締め直してください。



⊘ 電動工具は使用しないでください。

4.お手入れ方法

- ・清掃は柔らかい布やスポンジ等を使用してください。研磨剤や硬いブラシは使用しないでください。
- ・清掃する際は、中性洗剤にて洗浄後、洗剤が残らないように水拭きしてください。酸性洗剤、アルカリ性洗剤、重曹、ベンジン、シンナー、アルコール等は使用しないでください。

5.仕様

※下記は標準装備になります。また、仕様により装備が異なります。

部品	サイズ(mm)	材質	重量(kg)
フェンスパネル	W900 × H600 × t47	PP	2.6
ウェイトタンク	φ500 × H178	PE	2.3 ※満水時約 20kg
支柱	φ25.4 × L2070 × t2.0	スチール	2.3
補強棧	φ25.4 × L870 × t2.0 φ19.1 × L870 × t2.0	スチール	2.0
四つ穴パイプ	φ48.6 × t2.3 φ34.0 × t2.3	スチール	1.3
補強棧取付金具	40 × 20	ステンレス	0.03
パネル押さえ金具	440 × 40 × 20	アルミ	0.2
本体固定金具	57 × 73、30 × 73	ステンレス	0.15
自在クランプ	φ25.4 × φ25.4	スチール	0.72
ジャッキベース	φ38.1、140 × 140 × 600	スチール	3.2

・製品の特性上、ご納品後も各部材は収縮等が発生いたします。また、製品出荷時点においても季節的な要因により全体の寸法、部材の寸法が変動し、勘合部に隙間のバラツキが発生する可能性があります。

6.保証規定

- 保証期間は納入日から1年です。
- 保証期間中に当社の製造上の不備により故障や破損が生じた場合には無償で修理させていただきます。

以下の場合には保証期間内でも補償は致しかねますので、ご了承願います。

- 使用上の誤りによる故障または損傷。
- 改造や修理による故障または損傷。
- 重量車両の通行振動による故障または損傷。
- 火災、地震、水害、落雷その他の天災地変による故障または損傷。
- 保証書のご提示がない場合。

※保証書を要する際は、お買い上げの販売・工事店、最寄りの弊社営業所または弊社窓口までお問い合わせください。

【メモ】

【メモ】

【メモ】

- 製品の仕様は予告なく変更する場合がございます。
- 本説明書を紛失・破損された場合は、弊社までご連絡ください。
直ちにお送りいたします。万一の紛失に備え、下記連絡先を
あらかじめ控えておいてください。
- その他ご不明な点等ございましたら、下記の弊社窓口までお問い合わせください。

株式会社 ハマネツ カスタマーセンター

〒141-0032 東京都品川区大崎 1-6-4 新大崎勸業ビルディング 4F
TEL:03-4329-1000 FAX:03-4329-1012

Hamanetsu
<https://www.hamanetsu.co.jp/>